

## テーマ

## 「豊臣兄弟！」

2026年の大河ドラマの主人公は、豊臣秀吉の弟・秀長です。秀吉の父親は木下弥右衛門、秀長の父親は母親の再婚相手の竹阿弥とされていますが、弥右衛門と竹阿弥を同一人物とする説もあるのだそうです。出自のはっきりしない兄弟ですが、大河ドラマではどのように描かれるでしょう。

## 『図説豊臣秀長 秀吉政権を支えた天下の柱石』

河内将芳 著(戎光祥出版)

秀長が兄秀吉とともに信長に仕えていた「木下小一郎」の時代から、天正19年に病で亡くなるまでを最新研究をもとに解説します。秀長を知るための最初の一冊にどうぞ。



## 『プリンセス・トヨトミ』

万城目学 著(文藝春秋)

映画化もされた史実とフィクションが入り混じる歴史ミステリー。ある日突然、大阪府の経済・公共活動が全て停止したところから物語が始まります。400年間大阪で守られてきた豊臣家の秘密とは。



## 『志 豊臣秀長伝』

福永英樹 作(幻冬舎ルネッサンス)

秀長が主人公の歴史小説。秀吉を補佐役として支えた秀長。しかし、兄弟の晩年に秀吉が行った朝鮮出兵で、2人は対立します。死の病に伏す秀長は、藤堂高虎に天下泰平の思いを託します。



読書にまつわる〇〇〇



## 「親子で楽しむ読み聞かせ」

散歩道の木々が色付き始め、空気が少しずつ冷たくなるこの時期は、心が落ち着き、ゆったりと過ごすには良い季節です。そんな季節におすすめするのは、親子で楽しむ読み聞かせです。10月のブックフェスで、居心地よく読書を楽しめる空間「リーディングヌック」の提案をしました。図書館では皆さんと本の世界をつなぐさまざまな取り組みをしています。

保健センターの4か月健診では、「ブックスタート」として絵本と帆布バッグ、おすすめのブックリストなどをプレゼントしています。また、3歳6か月児健診では「ぶっくんノート」を配布しています。読んだ本やイベント参加の記録をしてポイントがたまると、絵本のプレゼントがもらえる特典があります。また、子ども園などに移動図書館車が訪問しています。

館内では、ボランティアさんによる読み聞かせを行っています。毎週土曜日午後2時からの読み聞かせと、毎月第3木曜日午後1時30分からの0歳児向けの読み聞かせがあります。

こうした場に参加して親子でふれあいが、物語を共有できる貴重な機会をお楽しみください。本を通じて広がる世界は無限大。

図書館を活用し、親子で楽しいひとときを過ごしてください。



土岐市図書館 ☎55-1253

## 12月の休館日

1日、8日、15日、22日の月曜日、26日(金)  
28日(日)～31日(水)  
※変更があった場合は、図書館HPやX(旧Twitter)でお知らせします。

## 開館時間

▶火～金曜日  
10:00～19:00  
▶土・日曜日、祝日  
10:00～17:00

## 移動図書館 12月のスケジュール

▷妻木・下石公民館 11日(木)、20日(土)、25日(木)  
▷曾木・鶴里公民館 4日(木)、18日(木)、27日(土)  
▷駄知公民館 11日(木)、25日(木)、27日(土)  
▷教育支援センター・肥田公民館 5日(金)、19日(金)  
▷泉・泉西公民館 12日(金)、26日(金)  
▷ウエルフェア土岐 5日(金)、19日(金)、20日(土)

※詳しくは市ホームページをご覧ください。



HP1009204